

HART

49

HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

兵庫県立美術館



神戸の妖怪ごさきー!

わしは鬼太郎の父親の目玉おやじじゃ。「水木しげる・妖怪図鑑」は、水木しげるの大先生がこれまでに描いた1000枚以上の妖怪画のなかから有名な妖怪88種類を厳選して、妖怪ただよ肉筆原画で紹介する展覧会じゃ。ほかに、鬼太郎やわしが活躍する姿を描いた絵や、わしらの先輩たちを描いた江戸時代の絵も並んでおる。そして最後の立体展示コーナー「ゲゲゲの森の大冒険」は、わしらが住んでいる不思議な森を案内するぞ。さあ、夏休みは、みんなでわしら妖怪の世界に遊びに来てくれよ? ヒツヒツヒツ…。



関連イベント

(1)「ゲゲゲの女房」

スペシャルトーク&コンサート

(詳しくは次ページをご覧ください。)
(共催: NHK神戸放送局、兵庫県立美術館
アートフュージョン実行委員会)

出演: 「ゲゲゲの女房」制作担当者、高橋希(ピアノ)、
大宮臨太郎(ヴァイオリン)、山内俊輔(チェロ)

●8月7日(土) 17:30~(約90分)

ホワイエにて
参加無料
定員200名(当日15:00より整理券配布)

(2)記念対談+朗読会

「水木妖怪のふるさと」

出演: 佐野史郎(俳優)、
小泉凡(島根県立大学短期大学部教授)

●9月5日(日) 14:00~(約90分)

ミュージアムホールにて
聴講無料(要展覧会チケット)
定員250名(当日11:00より整理券配布)

(3)おやご解説会「妖怪三昧」

(詳しくは最終ページをご覧ください。)

●8月25日(水) 13:30~(約45分)

レクチャールームにて 聴講無料

(4)学芸員による解説会

●8月28日(土)・9月11日(土)・9月25日(土)

16:00~(約45分)

レクチャールームにて 聴講無料

(5)ミュージアム・ボランティアによる解説

●会期中毎週日曜日

11:00~(約15分)

レクチャールームにて 聴講無料

(6)鳥取・兵庫連携行事

「ゲゲゲのふるさととっとりワールド」

●8月4日(水)~8日(日) 美術館北入口周辺にて

水木しげるを育んだ鳥取の芸能や物産、
砂でつくった妖怪像などを紹介するイベントを開催



水木しげる・妖怪図鑑

2010年7月31日(土) — 10月3日(日)

水木しげる・妖怪図鑑 一般1,300(1,100)円・大学生900(700)円・高校生・65歳以上650(550)円・中学生以下無料

右上より時計まわりに《一つ目小僧》《夢の世界でたたかうぞ!》《つらら女》《うわん》

※()内は前売および20名以上の団体割引料金(高校生・65歳以上は前売なし)

※障害のある方とその介護の方1名は各当日料金の半額(65歳以上はのぞく)

(いずれも部分) ©水木プロダクション

※割引を受けられる方は、証明できるものを持参のうえ、会期中美術館窓口で入場券をお買い求めください。 ※コレクション展の観覧には別途観覧料が必要(本展とあわせて観覧される場合は割引あり)

イベント&情報

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

美術館の調べ

●8月7日(土)

**ヴァイオリンとピアノのArt
〜真夏のクワイツェル〜**

<演奏曲目>「浜辺の歌」/ベートーヴェン「ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第9番「クワイツェル」」ほか

<出演者からのひと言> 暑い日だからこそ熱いものを。ベートーヴェンの代表的なソナタのひとつ「クワイツェルソナタ」をどうぞお楽しみ下さい。◎松原優子(ヴァイオリン。相愛大卒、同大研究科修了。和歌山音楽コンクール第3位。現在、オーケストラや室内楽のフリー奏者として活動)◎中村愛(ピアノ)ホワイエにて 13:00〜 無料



特別展開催記念イベント

●8月7日(土)

「ゲゲゲの女房」スペシャルトーク&コンサート

<第1部>「ここが見どころ!ゲゲゲの女房」NHKの連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」の出演者や番組制作関係者が、作者の水木しげるさんやその家族の人柄などをエピソードを交えて紹介する。

<第2部>「ゲゲゲの女房」“妖怪”スペシャルコンサート N響メンバーを中心とした室内楽による「妖怪」をテーマにしたコンサート。出演は◎高橋希(ピアノ)◎大宮臨太郎(ヴァイオリン。N響)◎山内俊輔(チェロ。N響)ホワイエにて 17:30〜 無料 定員200名(当日15:00よりホワイエにて整理券配布)



©S. Takehara

美術館の調べ

●8月14日(土)

山本尚美ピアノコンサート

<演奏曲目> シューマン「グランドソナタ第3番」/ショパン「別れの曲」ほか

<出演者からのひと言> 作曲家の心のメッセージを皆様とともにのぞいて見たいと思います。夏のひととき、耳を傾けてみませんか?(ロストック音楽演劇大を経てリュベック音大卒。マラー国際ピアノコンクールでヤナーチェク特別賞受賞)ホワイエにて 14:00〜 無料



美術館の調べ

●8月21日(土)

松尾紗里(すずり)ピアノリサイタル

<演奏曲目> ショパン「舟歌」/ラヴェル「ラ・ヴァルス」ほか

<出演者からのひと言> バロックから近代までのさまざまなピアノ曲をお届けします。音色や曲想の違いをお楽しみください。(京都市立芸大卒。現在、同大学院修士課程在籍中)ホワイエにて 14:00〜 無料



四季シリーズコンサート<夏>

●8月22日(日)

芹澤文美&芹澤佳司ジョイントコンサート

<演奏曲目> リスト「リゴレットバラフレーズ」/ショパン「ノクターン8番」/バラキレフ「イスラメイ」ほか

<出演者からのひと言> この度は県立美術館という素晴らしい場所でのピアノの演奏会が出来ますことを大変うれしく思っています。

◎芹澤文美(東京芸大大学院修了。PTNAピアノコンペティションF級銀賞)◎芹澤佳司(東京芸大大学院修了。第2回プロコフィエフ国際コンクールピアノ部門第2位)アトリエにて 15:00〜 2,000円



美術館の調べ

●9月4日(土)

泉 亜希マリンバリサイタル

<演奏曲目> ピアソラ「リベルタンゴ」/エスベル「サンバーあなただの居ない静寂に耳を傾けて」ほか

<出演者からのひと言> おなじみの曲からオリジナル作品まで、マリンバの幅広い音域と豊かな音色を、どうぞお楽しみ下さい。(愛知県立芸大卒。第9回KOB国際学生音楽コンクールにて優秀賞など受賞多数。現在はフリー)ホワイエにて 14:00〜 無料

四季シリーズコンサート<秋>

●9月5日(日)

荒田祐子メゾソプラノリサイタル

〜心の色を声にのせて〜

<演奏曲目> ヘンデル「ラルゴ」/バーバー「眠れ今は」ほか

<出演者からのひと言> 今回は美術館でのコンサートのため、絵の色と声の色をコラボし、心の色を声にのせて歌います。(神戸女学院大卒。ノヴァーラ及びカリアリ国際声楽コンクール第1位。兵庫県芸術奨励賞など受賞。大阪音大教授)◎林典子(ピアノ)アトリエにて 15:00〜 3,500円



美術館の調べ

●9月11日(土)

フルートとピアノによる午後の憩い

<演奏曲目> バッハ「ソナタ ホ長調」/リスト「ラ・カンパネラ」ほか

<出演者からのひと言> フルードとピアノでさまざまな曲を演奏します。心地よい午後のひとときをお楽しみください。◎田畑裕美(フルート。神戸女学院大卒。その後単身渡欧。多くの教授のもとで研鑽を積む)◎三浦夏美(ピアノ。神戸女学院大卒。KOB国際学生音楽コンクール第1位ほか)ホワイエにて 14:00〜 無料



美術館の調べ

●9月18日(土)

宮本佳奈ピアノリサイタル

〜ポーランド留学を終えて〜

<演奏曲目> ショパン「軍隊ポロネーズ」/ストラヴィンスキー「ペトルーシュカ」第1楽章ほか

<出演者からのひと言> ポーランドで学んだ曲目を中心に、プログラムを構成しました。皆様楽しんでいただくと幸いです。(神戸女学院大を首席で卒業。ハンナ・グーリックスエヒロ賞受賞。ポーランド国立音大研究科卒)ホワイエにて 14:00〜 無料



世界の音楽

●9月19日(日)

三井大生ストリングス・トリオコンサート

〜天然素材の楽器と写真たち〜



<演奏曲目> 「森の見る夢」 「夏休みの夕やけ」ほかオリジナル曲多数

<出演者からのひと言> 新しいCDの発売記念イベントを美術館で開催できることに感謝しています。肩肘張らない、リラックスしたサウンドをお届けします。(09年秋、三井のCD発売ライブを機に結成された弦楽器3本からなるユニット。ポップスやジャズのスタンダードナンバーもオリジナルアレンジで演奏)◎三井大生(ヴァイオリン)◎筒井裕之(ガットギター)◎山田「やーそ」裕(7弦ガットギター)アトリエにて 15:00〜 3,000円(CD付き)

美術館の調べ

●9月25日(土)

<井上麻紀レクチャーコンサート>

〜ショパンの生涯を追って〜

<演奏曲目> ショパン「ポロネーズ・英雄」「エチュード・別れの曲」「同・革命」ほか

<出演者からのひと言> 話題になっているように、今年はショパン生誕200年の記念の年です。ショパンの生涯を追いつつながら、作品を紹介していきます。(ピアノ。桐朋学園大学、同大学研究科を経てポーランド・ワルシャワへ5年間留学。現在、相愛大学音楽学部特任専任講師。姫路市出身)アトリエにて 14:00〜 無料



パフォーマンス

ダンス

●8月5日(木)・6日(金)

バッテリーダンスカンパニーによるワークショップ&パフォーマンス



ニューヨークを拠点とするジョナサン・ホルンダーによって創設されたコンテンポラリーダンスのカンパニー。今回の公演はアメリカ大使館、日米友好基金の助成事業。

<ワークショップ> ダンス経験者対象、要申込み。5、6日の両日とも「テクニククラス」(10:30〜12:00。基礎テクニクの学習。参加費1,500円)*「レパートリークラス」(12:00〜13:30。テクニククラスの受講者が対象で、カンパニーの作品を学ぶ。参加費は両クラス受講で2,500円)。会場はアトリエ。<パフォーマンス> 6日18:00〜。「デイ・アフター〜ピース・フェニックス〜」と題し、希望、平和、再生をテーマにバッテリーメンバーが踊る。梶原徹也(ドラム)、友岡宣仁(和太鼓・三味線)も参加。会場は屋外南大階段予定。無料。申込み・お問い合わせ:NPO法人ピース・フォレスト Tel 090-1138-0811

2010県展

入賞作品展

●8月24日(火)〜29日(日)

ギャラリーにて 10:00〜18:00(入場は17:30まで) ただし、8月29日は10:00〜15:00まで 入場料:無料 主催:2010県展実行委員会

Exhibitions 展覧会

次回特別展

ゴッホも、ルノワールも、すべてが日本初公開!!
ザ・コレクション・ウィンタートゥール
スイス発一知られざるヨーロッパ・モダンの殿堂
10月21日(木)～12月26日(日)

スイスの小都市ウィンタートゥールの中核施設ウィンタートゥール美術館は、ヨーロッパ近代美術を一望できる優れたコレクションを誇ります。本展では、これまで国外でまとめて展示されることのなかったこの作品群を初めて大規模に公開します。ファン・ゴッホやルノワール、ピカソら巨匠の名品に加え、ホードラーやジャコメッティなど、スイスおよびドイツ美術の優品も並べ、近代美術のダイナミックな展開を幅広い視野から紹介します。出品作品90点はすべて日本初公開です。



フィンセント・ファン・ゴッホ
《郵便配達人ジョゼフ・ルーラン》
1888年

コレクション展

2010年度コレクション展Ⅱ

特集1 新収蔵品から見た現代
特集2 ブラジル日系人画家の系譜
小企画 美術の中のかたち—金氏徹平展
7月17日(土)～11月7日(日)



小企画
「美術の中のかたち—金氏徹平展」
会場風景



半田知雄(農民)1956年

この一年間に当館に収蔵された作品から現代美術を中心に、またブラジル移民100年を記念して寄贈を受けたブラジル日系人画家の作品を紹介しています。初めて収蔵された映像作品である東手(Dolefullhouse)、オスカル大岩の最近作そして美術の中のかたちの金氏徹平の作品が注目です。

関連イベント

講演会「ブラジル美術の中の日系人画家」
講師：金澤毅(美術評論家、成安造形大学名誉教授)
10月31日(日) 14:00～15:30
レクチャールーム 聴講無料

当館学芸員によるギャラリートーク
7月31日(土)・9月4日(土) いずれも16:00～17:00
エントランスホールに集合 聴講無料だが要観覧券

当館学芸員によるレクチャー
「美術館にとつての新収蔵品とは?」
10月3日(日) 15:00～16:00
講師：河崎晃一(当館企画・学芸部門マネージャー)
レクチャールーム 聴講無料

ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー
会期中の金・土・日曜日 いずれも13:00から(約45分)
エントランスホールに集合 要観覧券

「美術の中のかたち」関連イベント
アーティスト・トーク 講師：金氏徹平
8月8日(日) 14:00～15:30 レクチャールーム

ワークショップ 講師：金氏徹平
9月18日(日) 13:30～15:30 展示室+アトリエ
「芸術の館友の会」共催(定員30名)(要申込・有料)

子どものためのワークショップ 講師：金氏徹平
10月24日(日) 13:30～15:30 展示室+アトリエ
小・中学生と保護者(定員30名)(要申込・有料)

その他のイベント

映画「降りてゆく生き方」

●8月29日(日)
＜出演＞ 武田鉄矢
ミュージアムホールにて
11:00～、14:30～(2回上映)
入場料：前売り1,500円(当日：2,000円) 全席自由
主催：NPO法人 オーガニック・ライブ・コラボレーション
お問い合わせ：078-451-2898
※早朝、深夜の電話はご遠慮ください。

第29回関西モダンアート展

●9月7日(火)～12日(日)
ギャラリーにて
10:00～18:00(入場は17:30まで)
ただし、7日は14:00開場、12日は10:00～16:00まで
入場料：無料 主催：モダンアート協会大阪・京都・徳島支部

王曉玖水墨画展

●9月14日(火)～19日(日)
ギャラリーにて
10:00～18:00(入場は17:30まで)
ただし、9月19日は10:00～15:00まで
入場料：無料 主催：中国文化芸術センター

黄河—中村貞夫展

●9月23日(木・祝)～10月6日(水)
ギャラリーにて
10:00～18:00(入場は17:30まで)
入場料：無料
主催：毎日新聞社、中村貞夫展実行委員会

黄河—中村貞夫展 アートフォーラム

●9月23日(木・祝)
＜テーマ＞ 「四大文明」に挑戦する中村貞夫
＜講師＞ 鷲田清一(大阪大学教授)、
筒井康隆(作家)、中村貞夫
ミュージアムホールにて 14:00～16:00
入場料：無料 要申込・しめ切り9月8日(水)
お問い合わせ：毎日新聞社事業部(06-6346-8391)

平成22年度 後期美術講座のご案内

受講者募集

初心者の方を対象にした実技講座
(10月～平成23年3月の期間で全17回・定員30名)

火曜	デッサン(A・B) 講師：山口静治	水曜	洋画(A・B) 講師：田中美和
木曜	木版画 講師：坂本恭子	木曜	日本画 講師：遠藤隆俊
金曜	エッチング 講師：吉田真紀子	金曜	水彩画 講師：三原康男

※デッサンのAとB、洋画のAとBは同一内容です。
受講料：16,000円
対象者：満18歳以上で、県内に在住・在勤・在学の方。
応募方法：往復はがきに①氏名②年齢③郵便番号④住所⑤電話番号・
FAX番号・メールアドレス⑥希望講座名(A・B別)をご記入
の上、お申し込みください。
申込・お問い合わせ：兵庫県立美術館 美術講座係(078-262-0908)
しめ切り：平成22年9月15日(水) 必着

友の会

アートとともっと友だち!

平成22年度
兵庫県立美術館「芸術の館友の会」
会員募集中!

会員期間 平成22年4月1日(木)～平成23年3月31日(木)

「芸術の館友の会」は、美術を愛し、美術館の活動をサポートすることを目的としています。ご入会いただくと、会員証で特別展をご覧いただけたり(会員種別により鑑賞回数異なります)、コレクション展を何度でもご覧いただける他、館内のショップやレストラン等での割引や隔月で会報誌や美術館の情報をお届けするなど嬉しい会員特典があります。9月は美術の中のかたち展関連イベント、11月は海外美術鑑賞旅行を予定しています。美術ファンに向けた楽しい行事や特典をご用意しています。この機会に是非ご入会ください。

※美術情報センター内、カウンターにて入会受付中! 詳細は、ホームページもしくは友の会事務局までお問い合わせください。
お問い合わせ：078-262-0916
Eメール：tomonokai@artm.pref.hyogo.jp

シネマサロン

<県美特別上映会・平成22年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業>

「日本アニメ映画特集」
●8月20日(金)・21日(土)
日本アニメの歴史を画した劇場用長編動画の代表作を上映。
「西遊記」(東映、88分)
「太陽の王子 ホルスの大冒険」(東映、82分)
「長靴をはいた猫」(東映、80分)
「火垂るの墓」(新潮社、89分)
ミュージアムホールにて
各作品の上映日時は「西遊記」(20日10:30～/21日16:30～)「太陽の…」(20日12:30～/21日14:30～)「長靴を…」(20日14:30～/21日12:30～)「火垂る…」(20日16:30～/21日10:30～)
1作品 500円(中学生以下無料)



<KEN-VI名画サロン>

「道」
●8月27日(金)・28日(土)
大道芸人ザンパノは、ジェルソミーナという少し頭の弱い娘とともに旅廻りをしている。家畜のような扱いを受けるものの、2人が加わったサーカス団の若者が彼女を励まし力づけてくれた。しかし、ザンパノはその若者をはずみで殺してしまう。以来、ジェルソミーナは泣き続け、役に立たなくなって置き去りにされる…。ニーノ・ロータの哀切なメロディーとともに映画史に残る名作。(イタリア映画107分)
＜監督＞ フェデリコ・フェリーニ
＜出演＞ ジュリエッタ・マシーナ、アンソニー・クインほか
ミュージアムホールにて
両日とも1回10:30～/2回目13:00～/3回目15:30～の3回上映
1人1,000円



<県美シネマクラシック>

「自転車泥棒」
●9月17日(金)
戦後のイタリア。長い失業の末、やっとポスター貼りの仕事を得た父親は、質屋から自転車を請け出す盗まれてしまう。父親とともに懸命に自転車を探し回る少年。自転車がなくてまた失業すると焦る父親。思い余って…。(イタリア映画84分)
＜監督＞ ヴィットリオ・デ・シーカ
＜出演＞ ランベルト・マジョラーニ、エンツォ・スタヨーラほか
ミュージアムホールにて
1回目10:30～/2回目13:00～/3回目15:30～の3回上映
1人800円



<県美シネマクラシック特別上映会>

ショパン生誕200年記念「別れの曲」
●9月26日(日)
激動のワルシャワから芸術の都パリへ…。"ピアノの詩人"ショパンの若き日の愛と苦悩が、初恋の人コンスタンティアとの悲恋を縦糸に、ジョルジュ・サンドやフランツ・リストら豪華な登場人物たちとの交流を横糸にして、鮮やかに描き出される。(ドイツ映画91分)
＜監督＞ ゲツァ・フォン・ボルヴァーリ
＜出演＞ ヴォルフガング・リーベンアイナー、ハンナ・ヴァーグほか
ミュージアムホールにて
1回目10:30～/2回目14:00～の2回上映
☆各回とも上映開始前にピアニスト井上麻紀さん(左ページ9/25「美術館の調べ」参照)による「私にとつてのショパン」というトークがあります。
1人800円



7月1日撮影(ス旅行 夏の野外彫刻めぐり)

August

8

1 日	● ボランティアによる解説 11:00～ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～	水木しげる・妖怪図鑑 コレクション展Ⅱ 美術の中のかたち 金氏徹平展
4 水	● 鳥取・兵庫連携行事「ゲゲゲのふるさとととりワールド」開始	
5 木	● バッテリーダンスカンパニーによるワークショップ 10:30～	
6 金	● バッテリーダンスカンパニーによるワークショップ 10:30～ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ● バッテリーダンスカンパニーによるパフォーマンス 18:00～	
7 土	● コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ● ヴァイオリンとピアノのArt 13:00～ ● こどものイベント「夏休みスペシャル」 13:30～ ● 「ゲゲゲの女房」スペシャルトーク&コンサート 17:30～	
8 日	● ボランティアによる解説 11:00～ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～ ● こどものイベント「夏休みスペシャル」 13:30～ ● 「美術の中のかたち」関連イベント 14:00～	
9 月	休館日	
13 金	● コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆	
14 土	● コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ● 山本尚美ピアノコンサート 14:00～	
15 日	● ボランティアによる解説 11:00～ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～	
16 月	休館日	
20 金	● 県民特別上映会「日本アニメ映画特集」 10:30～、12:30～、14:30～、16:30～ 夜間開館 ☆ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～	
21 土	● 県民特別上映会「日本アニメ映画特集」 10:30～、12:30～、14:30～、16:30～ 夜間開館 ☆ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～ ● 松尾紗里ピアノリサイタル 14:00～	
22 日	● ボランティアによる解説 11:00～ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～ ● 芹澤文美&芹澤佳司ジョイントコンサート 15:00～	
23 月	休館日	
24 火	2010県展 入選作品展 開始	
25 水	● おやこ解説会「妖怪三昧」 13:30～	
27 金	● 名画サロン「道」 10:30～、13:00～、15:30～ 夜間開館 ☆ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～	
28 土	● 名画サロン「道」 10:30～、13:00～、15:30～ 夜間開館 ☆ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～ ● 学芸員による解説会 16:00～	
29 日	● ボランティアによる解説 11:00～ ● 映画「降りてゆく生き方」 11:00～、14:30～ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～	
30 月	休館日	

September

9

3 金	● コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆	水木しげる・妖怪図鑑 コレクション展Ⅱ 美術の中のかたち 金氏徹平展
4 土	● コレクション展ガイドツアー 13:00～ ● 泉 亞希マリンバリサイタル 14:00～ 夜間開館 ☆ ● 学芸員によるギャラリートーク 16:00～	
5 日	● ボランティアによる解説 11:00～ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～ ● 記念対談+朗読会「水木妖怪のふるさと」 14:00～ ● 荒田祐子メゾソプラノリサイタル 15:00～	
6 月	休館日	
7 火	第29回関西モダンアート展 開始	
10 金	● コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆	
11 土	● コレクション展ガイドツアー 13:00～ ● フルートとピアノによる午後の憩い 14:00～ ● 学芸員による解説会 16:00～ 夜間開館 ☆	
12 日	● ボランティアによる解説 11:00～ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～	
13 月	休館日	
14 火	王曉玫水墨画展 開始	

17 金	● 県民シネマラック「自転車泥棒」 10:30～、13:00～、15:30～ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆	水木しげる・妖怪図鑑 コレクション展Ⅱ 美術の中のかたち 金氏徹平展
18 土	● コレクション展ガイドツアー 13:00～ ● 「美術の中のかたち」関連イベント 13:30～ ● 宮本佳奈ピアノリサイタル 14:00～ 夜間開館 ☆	
19 日	● ボランティアによる解説 11:00～ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～ ● 三井大生ストリングス・トリオコンサート 15:00～	
20 月	休館日	
23 木	黄河-中村貞夫展 開始 アートフォーラム 14:00～	
24 金	● コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆	
25 土	● コレクション展ガイドツアー 13:00～ ● 井上麻紀レクチャーコンサート 14:00～ 夜間開館 ☆ ● 学芸員による解説会 16:00～	
26 日	● ボランティアによる解説 11:00～ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～ ● 県民シネマラック特別上映会「別れの曲」 10:30～、14:00～	
27 月	休館日	
28 火	黄河-中村貞夫展 終了	

October

10

1 金	● コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆
2 土	● コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ● 山守美由紀ソプラノリサイタル 14:00～
3 日	● ボランティアによる解説 11:00～ ● コレクション展ガイドツアー 13:00～ ● 学芸員によるレクチャー 15:00～
4 月	休館日
6 水	黄河-中村貞夫展 終了

「県民モニター」を募集しています！（兵庫県）

- ★応募資格 県内在住または在勤・在学中で、パソコンを使用できる18歳以上の方（本県職員等を除く）
- ★活動内容 県政に関するインターネット上のアンケート調査への回答
- ★県民モニター募集ページからご応募ください URL <http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac20/monitor.html>
- ★問合せ先 兵庫県広聴室広聴係 TEL 078-362-3021 E-mail kocho@pref.hyogo.lg.jp

芸術の館
兵庫県立美術館 —「芸術の館」—
651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目1番1号
Tel 078-262-0901 Fax 078-262-0903
<http://www.artm.pref.hyogo.jp>
発行：平成22年（2010年）8月

開館時間／10:00～18:00（入場は17:30まで）
*特別展開催中の金・土曜日は夜間開館 10:00～20:00（入場は19:30まで）
休館日／月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日）
*開館時間、各イベント、講演会講座などの日程は都合により変更する場合がございます。ご了承ください。
ご意見、ご感想をお待ちしております。 e-mail: hart@artm.pref.hyogo.jp



交通アクセス⇒阪神岩屋駅から南に徒歩約8分、JR神戸線灘駅から南に徒歩約10分、阪急神戸線王子公園駅から南西に徒歩約20分、JR三ノ宮駅南から阪神バス、神戸市営バス29、101系統で「県立美術館前」下車すぐ

こどもプログラム

こどものイベント

なつやす
「夏休みスペシャル」 その1・8月7日(土) 13:30～15:30
その2・8月8日(日) 13:30～15:30

★夏休み到来！県立美術館のコレクションを楽しみながら、自分の作品をつくろう。
夏休みの工作の宿題になるかも!?
対象：小・中学生
募集人数：各回30名
※2日連続のイベントは両日とも内容は同じです。

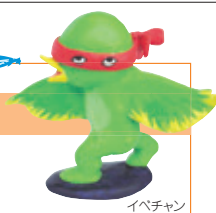
おやこ解説会

水木しげる・妖怪図鑑展 おやこ解説会「妖怪三昧」・8月25日(水) 13:30～14:15

★「水木しげる・妖怪図鑑」展に出てくる妖怪のお話を担当学芸員が、家族向けにわかりやすくお話しします。
対象：小学生とその家族 先着100名、無料
※おやこ解説会は申し込み不要です。
13:30にレクチャールームにお集まりください。



なつま さが
夏真っ盛り!
あつ ひ びしつかん すす
暑い日こそ美術館で涼しく過ごそう。



A NIGHT OUT AT THE MUSEUM

特別展開催中の金・土曜日は
夜8時まで夜間開館

アートを満喫されたら、美術館西側に続くなごさ公園を歩いてみたり、ハーバーウォークで海や船を眺めたりしませんか。8月のみなとこづへ海上花火大会の花火も美術館からきれいに見えます。

申込・問い合わせ先：
078-262-0908
こどものイベント係